

— リニューアルオープン特別企画 —

森を知り、日本の木材で

Idea Stoa受付カウンターを製作しよう

Idea Stoaを

「森」にしなぐ

3DAYS

Idea Stoa Inception Program

わたしたちの暮らしに欠かせないにも関わらず、
すこし距離のある森林のこと
地域の文化や魅力をふんだんに有する里山のこと
日本国土4分の3を占める森や木を扱う林業のこと
DAY1知り／DAY2感じ／DAY3作る！3日間のイベントです。

森林に関わるプロフェッショナルから
ストーリーをお聴きし、林業の現場を
実際に訪ね、最終日はみんなで、
リニューアルした“Idea Stoa”の受付カ
ウンターを作ります。日本の森や、林業
の実情と向き合ってみましょう。世界は
きっと、少し違って見えるはず。小さな
好奇心と一緒に、どうぞ奮ってご参加
ください。※1日だけの参加もOKです。

お申し込み・
詳細内容はこちら！

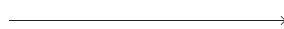


名古屋大学“Idea Stoa”が、
リニューアルオープンしました！

“Idea Stoa”の“Stoa”は、古代ギリシャ
にあった列柱廊のこと。市民が集い、
日々の話題を交換し、ときには哲学や
政治が論じられる場であったといいま
す。その名前にあるように、“Idea
Stoa”は、集い、新たなテーマや議論、
体験と出会う場でありたい。問いを
見つめ、深め、発信する場でありたい。
そんな願いが込められています。

2022

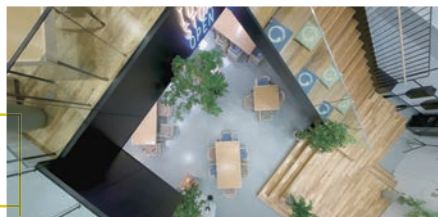
11.25



12.10

DAY_1
知る

特別セミナー
「森って…カッコいい！」



中津川市加子母地区で、江戸時代に山の管理をしていた「山守」の末裔 内木 哲郎氏と名古屋大学生命農学研究科 山崎 真理子先生によるセッション。300年にわたって「破壊」と「再生」を繰り返してきた、加子母地区の“林業”のストーリーをお聴きしつつ、山崎先生からは都市でワイルドに木を使って山に返す、都市と山(森林)の関わり方の、新たなアイデアをシェア頂きます。進行役は、名古屋大学環境学研究科 高野雅夫先生。日本の森の歴史や、林業のことをインプットしつつ、これからの暮らしにおける、「木」との付き合い方のヒントを探りましょう！

2022年11月25日(金)

16:30~18:00

会場:名古屋大学NIC館1階IdeaStoa
(オンライン配信あり)

対象:高校生・大学生・大学院生・教職員・社会人

DAY_2

フィールドワーク
「日本の林業、国産木材の裏側を見に行く」

感じる

名古屋大学豊田講堂前からバスに乗って、岐阜県中津川市加子母地区を訪ね、林業の現場を肌で味わいます。300年続く内木家の古民家にお邪魔し、囲炉裏を囲んで、歴史ある林業の裏話をお聴きした後、森林を維持する間伐の現場や、木材の加工現場を訪ね、国産木材ができるまでを体感します。また、加子母地区で長年続く「木匠塾」に参加する同世代の大学生たちとの出会いや、間伐材を活用した取り組みを知るなど、盛りだくさんのフィールドワークです。

2022年12月3日(土)

9:00~17:00

集合:名古屋大学豊田講堂前駐車場
案内人:山守資料館 館長 内木 哲郎氏
NPOかしもむら 伊藤 満広氏

協力:加子母観光協会
対象:大学生・大学院生・教職員
定員:10名



登壇者
山守資料館 館長
内木 哲郎 氏

1958年生まれ。中津川市加子母地区在住。先祖は享保15年(1730)から明治5年(1868)まで6代140年間にわたって尾張藩三浦山三ヶ村御山守を務めた。宝暦6年(1756)に建てられた築260年の自宅には山守文書が3万点保存されている。現在、徳川林政史研究所や県内研究者の協力を得て資料の整理・保存・解説を進めるとともに自宅を私設資料館とし整備・運営している。



登壇者
名古屋大学 生命農学研究科
森林・環境資源科学専攻
山崎 真理子 先生

専門は木材工学。力学研究のかたわら、都市部での木材利用を推進するため、専門家・実務家・学生・市民・異業種が一体となった実践的木育活動など、山間地と都市部、市民と専門家を繋ぐ活動も行う(NPO法人都市の木質化PJ理事)



進行役
名古屋大学 環境学研究科
地球環境科学専攻
高野 雅夫 先生

1962年山口県生まれ。木質バイオマスエネルギーやマイクロ水力発電などの再生可能エネルギーの技術開発とそれらの普及を通じた里山再生について農山村をフィールドとして研究を行う。



DAY_3
つくる

ワークショップ
「ヒノキでつくる! IdeaStoaの新しい受付カウンター」

シンボルとなる受付カウンターを、手を動かし、皆でつくみましょう! ヒノキやスギ、様々な木材に触れながら「国産材を使うことが森づくり」を体感します。加子母で加工されたヒノキの材料を使い、皆で組み立て、最後は蜜蝋ワックスで仕上げていきましょう。

2022年12月10日(土)

10:00~13:00

会場:名古屋大学NIC館1階IdeaStoa
案内人:山守資料館 館長 内木 哲郎氏
NPOかしもむら 伊藤 満広氏

協力:加子母観光協会
対象:高校生・大学生・大学院生・教職員
定員:10名

※ いずれか1日のみの参加もOKです
※ DAY2は、名古屋大学前からバスをチャーターし加子母地区へ向かいます
※ 案件の場合参加学生には、今後、IdeaStoa学生スタッフをお願いする場合があります

主催:名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部 スタートアップ推進室
ideastoa@ip.nagoya-u.ac.jp
共催:Tongali

お申し込み・詳細内容は
QRコードから

